

施策名：ネットワーク・コミュニティの構築

事業名	担当課・室名	ページ
ネットワーク・コミュニティ推進事業	おおいた創生推進課	1 / 3
小規模給水施設水源確保等支援事業	環境保全課	1 / 3
離島航路対策費	交通政策課	1 / 3
地方バス路線維持対策費	交通政策課	2 / 3
生活交通路線支援事業	交通政策課	2 / 3
地域公共交通活性化事業	交通政策課	2 / 3
バス乗務員確保対策支援事業	交通政策課	3 / 3
地域公共交通運行継続緊急支援事業	交通政策課	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-7-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
1	ネットワーク・コミュニティ推進事業 (H30～) おおいた創生推進課 住み慣れた地域に住み続けたいという住民の希望を叶えるため、地域コミュニティ組織が行う地域課題の解決やデジタル化等に要する経費に対し市町村と連携して助成するほか、新たな組織の設立を支援する。	①小規模集落等支援事業費補助金 地域課題解決に取り組む地域への補助：16件 ②ネットワーク・コミュニティ推進モデル委託事業 地域課題解決の試行等を通じた地域コミュニティ組織の設立推進：6件 ③ネットワーク・コミュニティ推進体制整備事業 組織設立を検討する地域や市町村への専門家派遣 ・4自治体及び3集落への支援：計43回 ・新たな中間支援組織向け研修会等 ④地域コミュニティ組織のノウハウの共有や相互連携強化のための研修会の開催等 ・市町村職員向け研修会：9/27 ・地域コミュニティ組織向け研修会：2/21	① 35,428 ③ 5,873	ネットワーク・コミュニティ構成集落数 [累計：集落]	目標値	1,705	1,810	1,915	A		
			② 9,872 ④ 54		実績値	1,711	1,843	—			
			主な活動指標と達成率			達成率	100.4%	101.8%	—		
			課題解決の試行等に取り組む件数			目標値	6	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針			
			[件]			実績値	6	地域の課題解決に向けた取組支援、組織設立を検討する集落への専門家派遣等によりネットワーク・コミュニティの構築が進展した。また、地域コミュニティに興味のあるNP0等を対象として、支援ノウハウを取得する研修会を開催した結果、新たに3者が中間支援組織として地域をサポートしていくこととなった。 令和4年度は、これら中間支援組織を含む4者の構成員等を過疎地域等政策支援員に委嘱し、専門家派遣を拡充することでネットワーク・コミュニティ構築の加速化を図る。			
予算額 (うち翌年度繰越額) 57,518 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 53,752 (0)		小規模集落等支援事業費補助金事業実施件数 [件]		目標値	20						
				実績値	16						
				達成率	80.0%						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
2	小規模給水施設水源確保等支援事業 (R1～R4) 環境保全課 公営水道の整備が困難な小規模集落等の水問題を解決するため、小規模給水施設の現状を網羅的に捕捉し中長期の整備計画を策定するなど、積極的に水源確保等に取り組む市町村に対し助成する。	①小規模給水施設の整備に対する補助 ・要望調査（5市町） ・要望箇所現地調査（5市町） ・補助対象集落決定のため審査会開催（2回） ・補助対象集落決定（5市町21集落） ・小規模給水施設の整備を実施する5市町に対し助成（うち、別府市と九重町は令和4年度へ繰越） ・実施集落の内訳は、別府市6集落、宇佐市3集落、九重町6集落、豊後高田市7集落（うち2集落は前年度からの繰越）、臼杵市1集落	① 53,823 ③	給水施設の整備箇所数 [箇所]	目標値	19	23	12	D		
			②		④	実績値	21	11		—	
			主な活動指標と達成率			達成率	110.5%	47.8%	—		
			事業の事前審査・進捗管理			目標値	23	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針			
			[箇所]			実績値	23	公営水道の整備が困難な小規模集落等の水問題解決に取り組む市町村へ施設整備の支援を行い、11集落（3市町）の水問題が解決した。なお、入札の不調や整備計画に関する地元調整に不測の日数を要したことにより令和4年度へ繰り越すこととなった12集落（2市町）については、早期の施設整備完了をめざし進捗管理等に取り組む。今後は、災害等により新たに水問題が発生した集落に対し、迅速な施設整備を行えるよう市町村を支援していく。			
予算額 (うち翌年度繰越額) 107,427 (47,625) 決算額 (うち国庫支出金) 53,823 (4,949) (0)				目標値							
				実績値							
				達成率							

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
3	離島航路対策費 (S48～) 交通政策課 島民の減少や高齢化による輸送人員の減少等により存続が危惧される離島航路の維持を図るため、国や地元自治体と協力して離島航路事業者を支援する。	①離島航路の運航補助 国や地元自治体と協力して補助対象航路の事業者の運航欠損額を補助：4航路	① 122,178 ③	補助航路数 [航路]	目標値	4	4	4	A		
			②		④	実績値	4	4		—	
			主な活動指標と達成率			達成率	100.0%	100.0%	—		
			協議会・打ち合わせ等の回数			目標値	8	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針			
			[回]			実績値	10	離島航路は、通学や通勤、通院等、島民の生命や生活を守るために必要不可欠な公共交通手段であることから、引き続き国や地元自治体と協力して欠損額を補助することにより、航路の維持を図る。			
予算額 (うち翌年度繰越額) 122,178 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 122,178 (0)				達成率							
				実績値							
				達成率							

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-7-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
4	地方バス路線維持対策費 (S47～) 交通政策課 地域における広域的な幹線バス路線の維持を図るため、民間バス事業者による運行を支援する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 169,565 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 169,565 (0)	①運行費補助 広域的な幹線バス路線のうち、輸送量や運行回数など一定の要件を満たしたものについて、運行欠損額の一部を補助：4事業者21系統 ②車両購入補助 ノンステップバス及びワンステップバスの購入に係る費用の一部を補助：18台	① 148,753 ③ ② 20,812 ④	乗合バス輸送人員 [千人]	目標値	20,100	20,100	20,100	D		
			実績値		18,675	12,188	—				
			主な活動指標と達成率		地域住民の意見や要望に係る意見交換及び協議回数 [回]	目標値 22 実績値 22 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 広域的な移動手段である幹線バス路線の運行に係る欠損額の一部を民間バス事業者に補助することにより、公共交通の確保・維持を図ったものの、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、乗合バス利用者が目標値を大きく下回った。 引き続き、関係市町村やバス事業者等と連携し、地域公共交通の確保・維持に努める。	達成率	92.9%	60.6%	—
			車両状況に関する聞き取り調査回数 [回]	目標値 4 実績値 4 達成率 100.0%	達成率	—		—			

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
5	生活交通路線支援事業 (H21～) 交通政策課 県内全域において通院・通学等に必要な生活交通を確保するため、民間バス路線やコミュニティバス路線の運行を支援する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 96,604 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 95,882 (0)	①運行費補助 市町村が運行するコミュニティバス及び市町村が支援する民間バスの運行欠損額の一部を補助：15市町221系統 ②利用拡大推進費補助 コミュニティバスや乗合タクシーの運行開始時等における車両の新規購入、利用促進等のために必要な費用の一部を補助：1件	① 94,451 ③ ② 1,000 ④	乗合バス輸送人員 [千人]	目標値	20,100	20,100	20,100	D		
			実績値		18,675	12,188	—				
			主な活動指標と達成率		地域住民の意見や要望に係る意見交換及び協議回数 [回]	目標値 22 実績値 22 達成率 100.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 市町村が負担するコミュニティバスや民間バス路線の維持に係る経費の一部を補助することで、公共交通の確保・維持を図ったものの、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、乗合バス利用者が目標値を大きく下回った。 引き続き、関係市町村やバス事業者等と連携し、地域公共交通の確保・維持に努める。	達成率	92.9%	60.6%	—
			達成率	—	—						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
6	地域公共交通活性化事業 (H28～R3) 交通政策課 地域にとって望ましい公共交通を実現するため、市町村や交通事業者と連携し、地域公共交通計画及び地域公共交通利便増進実施計画を策定する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 16,373 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 16,209 (0)	①地域公共交通活性化協議会負担金 ・計画策定のための調査委託：1件（西部圏） ・計画更新のための調査委託：2件（中部圏） ・協議会の開催：3回	① 16,159 ③ ②	地域公共交通利便増進実施計画の策定圏域数 [圏域]	目標値		1		A		
			実績値			1					
			主な活動指標と達成率		地域公共交通活性化協議会の開催回数 [回]	目標値 4 実績値 3 達成率 75.0%	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 令和3年度は東部圏地域公共交通利便増進実施計画を新たに策定したほか、既に策定した計画の更新を順次進めた。 引き続き、策定済の計画について進捗管理を行う。 計画策定の完了に伴い、本事業は終了するが、地域公共交通の活性化に対する支援については、令和4年度から「生活交通路線支援事業」において実施する。	達成率		100.0%	
			達成率								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-7-(3)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
7	バス乗務員確保対策支援事業 (R1 ~ R3) 交通政策課 公共交通の確保・維持を図るため、乗合バス事業者による乗務員確保の取組を支援する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 3,062 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 2,957 (1,199)	①各バス事業者が行う乗務員確保対策経費に対する補助 ・大型二種免許取得支援制度に要する費用：21件 ・広告宣伝に要する費用：4件 ・県内外での就職説明会に要する費用：2件 ・就労環境の改善に要する費用：13件	① 2,957 ③	新規採用乗務員数	目標値	66	73		D		
			②		④	実績値	27	21			
			主な活動指標と達成率			[人]	達成率	40.9%	28.8%		
			バス乗務員の確保・維持に係る意見交換及び協議回数	目標値	6	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 乗合バス事業者が行う広告宣伝や就労環境の改善に要する費用等を補助することにより、バス乗務員の確保を図ったが、コロナ禍の影響により乗合バス事業者の経営状況が厳しく、乗務員の賃金等雇用条件の改善につながらなかったこともあり、目標値に届かなかった。 本事業は終了するが、大型二種免許取得の支援については、令和4年度から「生活交通路線支援事業」において実施する。					
			[回]	実績値	15						
[回]	達成率	250.0%									
[回]	目標値										
[回]	実績値										
[回]	達成率										

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
8	地域公共交通運行継続緊急支援事業 (R3 ~ R4) 交通政策課 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にある地域公共交通の運行継続を図るため、車両の維持や感染防止対策を支援するとともに、公共交通利用者の利便性を高めるため、バスの路線や運賃等のオープンデータ化を実施する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 510,586 (27,225) 決算額 (うち国庫支出金) 455,768 (455,768)	①車両の維持管理への助成 ・感染防止対策済車両の維持管理に係る経費の一部を定額で助成：2,837台 ・飛まつ防止のための防護スクリーンの設置や消毒等への対策に係る経費の一部を助成：108事業者	① 455,768 ③	県内バス・タクシー車両数(※)	目標値		2,929	—	B		
			②		④	実績値		2,920		—	
			主な活動指標と達成率			[台]	達成率		99.7%	—	
			助成金の支給に係る説明会の開催回数	目標値	3	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 厳しい経営状況にある地域公共交通事業者の車両の維持管理に係る経費を助成し、車両の確保を支援したことにより、運行継続が図られた。 令和4年度は、令和3年度から着手した乗合バス運行情報のオープンデータ化を進め、公共交通の利便性向上を図る。 (※) 令和4年度の成果指標及び目標値 乗合バス運行情報のオープンデータ化 9 [事業者]					
			[回]	実績値	3						
[回]	達成率	100.0%									
[回]	目標値	4									
[回]	実績値	4									
[回]	達成率	100.0%									